芦原小学校

学校だより

令和８年１１月２６日



実り多き２学期の締めくくりに向けて

朝晩の冷え込みが一段と厳しくなり、校庭の木々も少しずつ冬の装いへと変わりつつあります。保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、長い２学期も残すところあとわずかとなりました。今学期は、子どもたちが仲間と力を合わせ、心も体も大きく成長する行事や学びが数多くありました。運動会をはじめ、自然の大切さを学んだ緑育体験、集団生活のルールや協力する心を育んだ加太合宿、笑顔があふれた秋の遠足など、どの場面でも子どもたちの生き生きとした表情を見ることができました。また、自らの命を守るための避難訓練や交通安全教室、学年を超えて絆を深めたなかよし集会、そして２回の授業参観を通して、日々の学習の成果と成長の足跡を実感しております。



11 月 20 日（金）に実施いたしました人権参観では、多くの保護者の皆様にご来校いただきありがとうございました。その後の保護者学級では、和歌山信愛大学の河合先生をお招きし、「いじめと不登校をどのように理解するか」をテーマにご講演いただきました。子どもたちのこころの仕組みを知って、発達的特徴を理解することで、焦らずに見守っていくことの大切さを知る貴重な機会となりました。

また、11 月 24 日（火）には「アスリート派遣事業」として、ソフトボール種目のオリンピック金メダリストである坂井さんにお越しいただきました。講話では、「他人と比べるのではなく、自分と向き合い、挑戦することの大切さ」について、ご自身の経験をもとに語っていただきました。その後の体育館での実技指導では、ボールを使った楽しい遊びから遠投のコツまで丁寧に教えていただきました。最後には教頭先生がキャッチャーを務め、坂井さんが児童の目の前で迫力ある剛速球を披露してくださり、体育館中が大きな歓声に包まれました。本物のトップアスリートと触れ合ったこの経験は、子どもたちにとって忘れられない宝物になったことと思います。

２学期のまとめとなる 12 月も、子どもたちが楽しみにしている大きな行事が控えています。12 月 1 日（火） ６校交流音楽会 では、これまで練習を重ねてきた歌声を、他校の仲間たちの前で精一杯披露してきます。音楽を通して心を一つにする素晴らしさを味わってほしいと願っています。12 月 14 日（月）・15 日（火） 修学旅行 では、６年生が小学校生活の集大成として修学旅行へ出発します。歴史や文化に直接触れ、仲間との絆をさらに深める充実した２日間になるよう見守ってまいります。







充実した冬休みに向けてのお願い

まもなく子どもたちが楽しみにしている冬休みが始まります。年末年始はご家庭で過ごす時間が増える大切な期間です。新学期を元気に迎えるため、以下の点についてご家庭でもお話し合いをお願いいたします。

〇規則正しい生活習慣と体調管理・・・冬休み中も「早寝・早起き・朝ごはん」を心がけ、生活リズムを崩さないようお声がけください。また、感染症が流行しやすい時期ですので、手洗い・うがいや十分な睡眠など、体調管理へのご配慮をお願いいたします。
〇交通安全の徹底・・・冬場は日没が早く、夕暮れ時は見通しが悪くなります。自転車に乗る際のヘルメット着用や一時停止の徹底、「暗くなる前に帰宅する」といったお約束をご家庭でも確認してください。
〇ゲーム・スマートフォン・SNS の適切な利用・・・長期休業中はメディアに触れる時間が増えがちです。利用時間や場所のルールを親子で決めるとともに、SNS などを通じたトラブルや危険から子どもたちを守るため、フィルタリングの活用や使い方についての見守りをお願いいたします。

２学期のまとめをしっかりと行い、子どもたちが笑顔で新しい年を迎えられるよう、教職員一同全力で取り組んでまいります。今月も温かいご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。